

第 113 回 埼玉県内企業経営動向調査－2020 年 10～12 月期－

調査対象：県内企業 539 社 調査方法（期間）：アンケート方式（10 月 16 日～11 月 17 日）
 回答企業：186 社（回答率 34.5 %） 業種別内訳：製造業 113 社 非製造業 73 社
 調査分析方法 BSI 方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

調査時点	為替レート(円/ドル)	日経平均株価(円)
(前回) 2020 年 8 月 25 日	106.00	23,296.77
(今回) 2020 年 11 月 17 日	104.48	26,014.62

概況

埼玉県内企業の業況感は、足元改善の動きがみられる。

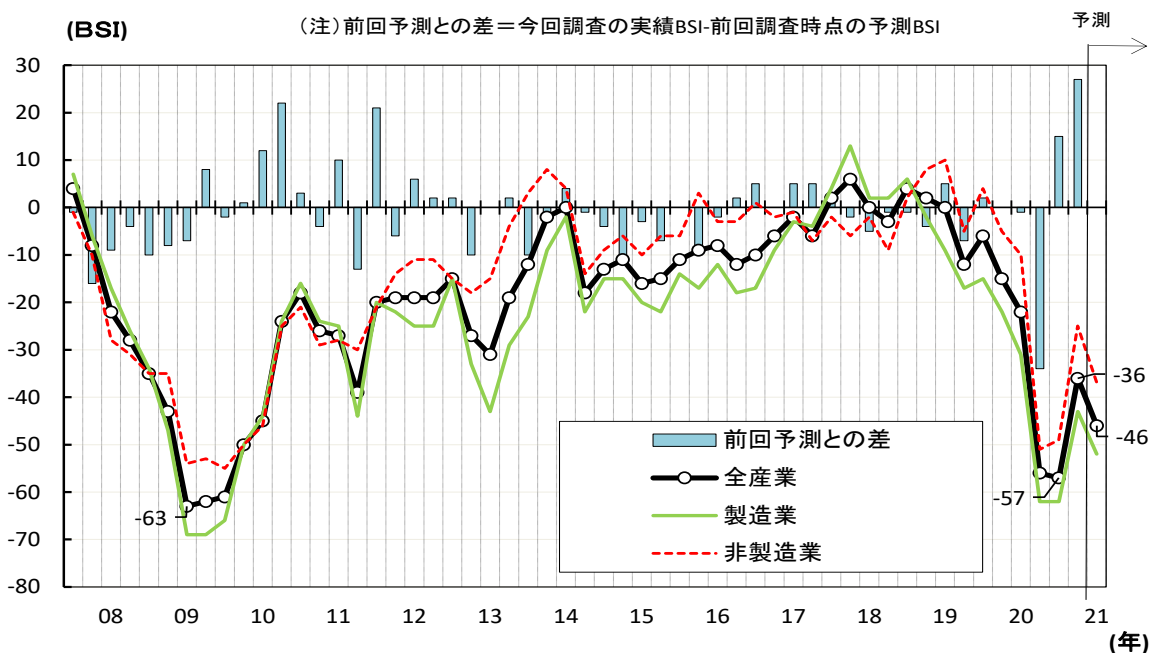
今回調査（2020 年 10～12 月期）の業況判断 BSI は－36 と、前回 7～9 月期調査（－57）比マイナス幅が 21 ㊦縮小している。

業種別にみると、製造業、非製造業ともに前回調査比マイナス幅が縮小している（製造業：前回－62 → 今回－43、非製造業：前回－49 → 今回－25）。飲・食料品製造、電気・情報通信機械器具、不動産の一部業種で小幅悪化しているものの、社会・経済活動の制限緩和に伴い製造業・非製造業とも多くの業種で生産・売上や収益の改善からマイナス幅が縮小している。

先行き（2021 年 1～3 月期）については、－46 とマイナス幅が拡大する見通し。

新型コロナウイルス感染再拡大への懸念の強まりから、製造業、非製造業の多くの業種では、依然として景気の先行き不透明感を指摘する企業がみられ、回復力の弱さが続くとの見方にある。（製造業：今回－43 → 先行き－52 非製造業：今回－25 → 先行き－37）

図表 1. 業況判断 BSI の推移



1. 業況判断 BSI(「良い」－「悪い」) ～ 足元改善の動きがみられる ～

埼玉県内企業の業況感は、足元改善の動きがみられる。

今回調査(2020年10～12月期)の業況判断 BSI は-36 と、前回7～9月期調査(-57)比マイナス幅が21 ㊦縮小している。

業種別にみると、製造業、非製造業ともに前回調査比マイナス幅が縮小している(製造業：前回-62 → 今回-43、非製造業：前回-49 → 今回-25)。飲・食料品製造、電気・情報通信機械器具、不動産の一部業種で小幅悪化しているものの、社会・経済活動の制限緩和に伴い、製造業・非製造業とも多くの業種で生産・売上や収益の改善からマイナス幅が縮小している。

図表2. 規模別・業種別業況判断 BSI

	2019年			2020年					2021年 1～3月 (先行き)
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		
							前回予測	今回	
全産業	-12	-6	-15	-22	-56	-57	-63	-36	-46
規模の小さい企業(100人未満)	-13	-14	-17	-25	-52	-50	-61	-41	-49
規模の大きい企業(100人以上)	-10	2	-12	-18	-61	-64	-64	-30	-43
製造業	-17	-15	-22	-31	-62	-62	-64	-43	-52
規模の小さい企業(100人未満)	-16	-25	-25	-36	-58	-59	-65	-46	-51
規模の大きい企業(100人以上)	-18	-2	-18	-26	-67	-67	-63	-40	-52
素材型	-16	-6	-13	-33	-63	-61	-63	-40	-46
紙加工品等	8	9	18	-36	-60	-80	-70	-36	-36
化学・プラスチック・ゴム製品	-13	18	27	0	-38	-17	-42	-8	-25
鉄鋼・非鉄金属	-25	-11	-33	-44	-83	-80	-70	-78	-78
金属製品	-43	-20	-50	-50	-100	-86	-71	-67	-83
その他素材型	-20	-27	-38	-27	-44	-60	-70	-30	-30
加工組立型	-27	-32	-36	-48	-68	-71	-72	-49	-54
一般機械器具	-9	-30	-9	-40	-100	-75	-75	-64	-73
電気・情報通信機械器具	-70	-40	-10	-30	-44	-55	-64	-62	-54
電子部品・デバイス	-36	-88	-90	-70	-71	-60	-60	-11	-33
輸送機械	-20	-20	-44	-67	-86	-100	-100	-75	-71
精密機械	14	33	-20	-20	-20	-60	-60	-17	-33
生活関連型	7	-14	0	25	-50	-38	-33	-43	-71
飲・食料品	13	0	13	50	-17	0	-17	-14	-57
印刷・関連産業	0	-29	-17	0	-100	-71	-50	-71	-86
その他製造業	0	40	-67	0	0	-50	-75	-25	-25
非製造業	-5	4	-5	-10	-51	-49	-60	-25	-37
規模の小さい企業(100人未満)	-10	2	-5	-11	-45	-38	-56	-31	-43
規模の大きい企業(100人以上)	0	6	-5	-9	-56	-61	-65	-18	-32
一般建設	13	17	10	5	-29	-21	-47	0	-43
住宅建設	-14	-17	20	-40	-20	-33	-33	0	-25
卸売	-20	0	22	-7	-62	-57	-71	-46	-54
小売	-21	-5	-5	-26	-42	-63	-58	0	0
運輸・倉庫	0	13	-17	0	-45	-73	-73	-63	-75
不動産	0	0	-29	-33	-60	-33	-50	-43	-29
その他非製造業	13	10	-29	0	-81	-53	-68	-33	-42

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業で「増加」超に転化、非製造業で「減少超」幅が縮小～

製造業では、素材型、加工組立型で「増加」超となったことから「増加」超に転じている。非製造業では、住宅建設で「増加」超幅が拡大したほか、一般建設、運輸・倉庫、不動産で「減少」幅が縮小したことから、「減少」超幅が縮小している。

図表 3 売上（生産）高 BSI

	(前々回調査) 20年4～6月期	(前回調査) 7～9月期	(今回調査) 10～12月期	(先行き) 21年1～3月期
全産業	-59	-24	1	-23
製造業	-59	-30	4	-26
非製造業	-59	-16	-3	-19
規模の小さい企業	-55	-32	-9	-28
規模の大きい企業	-63	-14	13	-17

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業で「増加」超に転化、非製造業で「減少」超幅が縮小～

製造業では、素材型で「増加」超となったほか、加工組立型、生活関連型で「減少超」幅が縮小したことから、「増加」超に転じている。非製造業では、運輸・倉庫、不動産で「減少」超幅が縮小したほか、小売で「増加」超幅が拡大したことから、「減少」超幅が縮小している。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 20年4～6月期	(前回調査) 7～9月期	(今回調査) 10～12月期	(先行き) 21年1～3月期
全産業	-58	-29	-2	-26
製造業	-54	-37	2	-30
非製造業	-61	-19	-7	-19
規模の小さい企業	-53	-37	-11	-30
規模の大きい企業	-63	-20	10	-20

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業で「増加」超に転化、非製造業で「減少」超幅が縮小～

製造業では、加工組立型、生活関連型で「増加」超となったことから、「増加」超に転じている。非製造業では、「減少」超幅が小幅縮小している。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 20年4～6月期	(前回調査) 7～9月期	(今回調査) 10～12月期	(先行き) 21年1～3月期
全産業	-26	-15	-1	-8
製造業	-35	-18	1	-7
非製造業	-11	-7	-5	-11
規模の小さい企業	-21	-6	1	-10
規模の大きい企業	-32	-24	-4	-5

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～全産業で過剰感が小幅縮小～

全産業では、2 四半期連続で過剰感が縮小している。

図表 6 生産(販売)設備 BSI

	(前々回調査) 20年4～6月期	(前回調査) 7～9月期	(今回調査) 10～12月期	(先行き) 21年1～3月期
全産業	11	8	6	6
製造業	14	14	12	11
非製造業	6	-1	-3	-1
規模の小さい企業	9	4	8	7
規模の大きい企業	12	12	4	5

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～全産業で「不足」超に転化～

全産業では、2020年1～3月期以来、3 四半期ぶりに「不足」超に転化。製造業では、加工組立型、生活関連型で過剰感が弱まったことから、「過剰」超幅が縮小している。非製造業では、一般建設、小売、運輸・倉庫の不足感の強まりから、「不足」超幅が拡大している。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 20年4～6月期	(前回調査) 7～9月期	(今回調査) 10～12月期	(先行き) 21年1～3月期
全産業	3	0	-9	-8
製造業	17	17	11	12
非製造業	-12	-21	-38	-39
規模の小さい企業	-2	-9	-10	-8
規模の大きい企業	8	10	-7	-9

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～全産業で「楽である」超幅は、前回調査比横ばい～

全産業で、「楽である」超幅は前回調査比横ばい。製造業では「楽である」超幅が小幅拡大している一方、非製造業では「楽である」超幅が縮小している。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 20年4～6月期	(前回調査) 7～9月期	(今回調査) 10～12月期	(先行き) 21年1～3月期
全産業	-2	5	5	1
製造業	0	3	7	4
非製造業	-5	8	1	-4
規模の小さい企業	-1	5	-1	-8
規模の大きい企業	-4	5	12	11

以上